

一般社団法人日本熱処理技術協会

第 102 回 (2026 年秋季) 講演大会・中部支部 30 周年記念行事

開催のご案内

第 102 回講演大会を、中部支部主催で 2026 年 11 月 18 日 (水)、11 月 19 日 (木)、11 月 20 日 (金) の 3 日間、豊田工業大学「豊田喜一郎記念ホール」にて開催致します。今回、中部支部創設 30 周年記念行事として、「鉄鋼・熱処理技術が拓く新時代：中部地区での取り組み」をテーマとしたシンポジウム、「熱処理コンテスト」、「ねつ・が〜る」のこれまでの取り組み紹介、「トヨタ産業技術記念館見学会」などを企画しております。

春季講演大会と同様、完全オンサイト開催、初日夕刻には大懇親会も予定しておりますので、皆様奮ってご予定・ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日 程：2026 年 11 月 18 日 (水) ……講演大会、中部支部 30 周年記念行事、大懇親会
 11 月 19 日 (木) ……講演大会、中部支部 30 周年記念行事、シンポジウム
 11 月 20 日 (金) ……講演大会、午後は「トヨタ産業技術記念館見学会」

会 場：豊田工業大学 豊田喜一郎記念ホール (名古屋市天白区久方二丁目 12 番地 1)
 (最寄駅：名古屋市営地下鉄桜通線「相生山駅」から徒歩約 10 分)
<https://www.toyota-ti.ac.jp/access.html>

プログラム 次頁以降参照

11 月 18 日 (水)

9:00	開会の辞		
9:05	J セッション (1)	講演番号①～④	休憩 15 分
	コーヒーブレイク・企業展示見学	25 分	
10:30	J セッション (2)	講演番号⑤～⑧	休憩 15 分
11:45	J セッション (3)	講演番号⑨～⑪	
12:30	昼食・企業展示見学		
13:30	J セッション (4)	講演番号⑫～⑮	休憩 15 分
14:45	J セッション (5)	講演番号⑯～⑲	
15:30	企業等技術情報展示会出展社の紹介		
	コーヒーブレイク・企業展示見学	25 分	
16:20	田村・川寄記念講演 (講演 55 分、質疑 5 分)	講演番号⑳	休憩 5 分
17:30	研究発表奨励賞表彰式 (20 分)		
18:00～	大懇親会@豊田工業大学食堂 (西 (W) 棟 (図書館) 2 階)		

11 月 19 日 (木)

9:10	中部支部 30 周年記念行事「ねつ・が〜る講演企画」	講演番号㉑, ㉒	休憩 10 分
10:00	中部支部 30 周年記念行事「熱処理コンテストの歩みとこれから」	講演番号㉓, ㉔	
	コーヒーブレイク・企業展示見学	25 分	
11:25	シンポジウム「鉄鋼・熱処理技術が拓く新時代：中部地区での取り組み」		
11:30	基調講演 (講演 55 分、質疑 5 分)	講演番号㉕	
12:30	昼食・企業展示見学		
13:30	依頼講演 (1) (講演 30 分、質疑 5 分)	講演番号㉖～㉗	
	コーヒーブレイク・企業展示見学	25 分	
15:40	依頼講演 (2) (講演 30 分、質疑 5 分)	講演番号㉘, ㉙	
16:50	2 日目終了		

11 月 20 日 (金)

10:05	一般講演 (1)	講演番号㉚～㉛	休憩 15 分
11:20	一般講演 (2)	講演番号㉜～㉝	
12:20	閉会の辞、見学会案内		
12:30	昼食		
13:30	トヨタ産業技術記念館見学会 豊田工業大学出発 バス移動		
14:30	トヨタ産業技術記念館見学		
16:30	バス移動 17:00 頃 JR 名古屋駅解散		

参加費：・正会員，維持会員企業の方：7,000 円（税込），学生会員：2,000 円（税込）
（税込）・非会員：10,000 円（税込），学生非会員：5,000 円（税込）

大懇親会：・豊田工業大学食堂（西（W）棟（図書館）2 階）
・大懇親会参加の方は，参加申し込みと同様，下記 URL または QR コードより事前申込み下さい。
・参加費（一般 5,000 円，学生 2,000 円。税込）

参加申込み：・講演大会参加者は下記 URL または QR コードより事前申込み下さい。
日本熱処理技術協会の HP 経由でも申込み可能です。

<https://forms.office.com/r/jeSS5kr7i8>



- ・ 申し込み期限は 2026 年 10 月 30 日（金）17 時です。
- ・ 参加費には講演大会概要集 1 冊が含まれます。
- ・ 申し込まれた方には，請求書を e-mail への添付等により順次送付します。
- ・ 参加者には当日受付にて参加証と概要集をお渡しします。
また講演大会前 1 週間を目途に，概要集のダウンロード要領を案内の予定です。
- ・ 講演申込み者（一般講演，J-セッション）はあらためての手続きは不要です
（参加費は聴講申し込みと同額）。
- ・ トヨタ産業技術記念館見学参加の方は，参加申し込みと同様，上記 URL または QR コードより事前申込ください（定員あり）。
日 時：2026 年 11 月 20 日（金）13:30～17:00
定 員：80 名
参加費：1,000 円 / 人（入場料含む：税込み）
訪問先：トヨタ産業技術記念館（愛知県名古屋市則武新町 4-1-35）

企業等技術情報展示会の出展募集

講演大会開催期間中（18 日，19 日の 2 日間），講演会場に併設される会場で「企業等技術情報展示会」を行います。熱処理技術に関連する材料・副資材・設備・試験機器・計測制御装置・FA 装置・生産システム・シミュレーション技術など，広く最新の技術情報をご紹介・アピールして下さるよう，関係各社のご参加・ご協力をお願い致します（維持会員以外の企業も歓迎致します）。

展示各社には A4 サイズ 1 枚の紹介資料を作成いただき，参加者に配布させていただきます。

また，講演会場での紹介発表時間も設けさせていただく予定です。

（ア）展示会日時：2026 年 11 月 18 日（水），11 月 19 日（木）10～16 時

（イ）場所：豊田工業大学「豊田喜一郎記念ホール」2F オープンスペース（予定）

（ウ）展示台：テーブル，パネルを立て掛けるパーティションと電源コードを準備します。

（エ）両日ともコーヒブレイクを設定させていただきます。展示頂きますホールオープンスペースにコーヒーとお菓子を準備させていただきます。

（オ）費用：1 展示あたり，33,000 円（税込み）

（カ）申込み締め切り：2026 年 10 月 16 日（金）17 時

（キ）申込み方法：下記 URL または QR コードより申込み下さい。日本熱処理技術協会の HP 経由でも申込み可能です。

<https://forms.office.com/r/p6VALBQw9t>



一般社団法人日本熱処理技術協会 第 102 回 (2026 年秋季) 講演大会・中部支部 30 周年記念行事プログラム

日 程：2026 年 11 月 18 日 (水), 11 月 19 日 (木), 11 月 20 日 (金) (3 日間)
会 場：豊田工業大学 豊田喜一郎記念ホール (名古屋市天白区久方二丁目 12 番地 1)
(最寄駅：名古屋市営地下鉄桜通線「相生山駅」から徒歩約 10 分)

<第 1 日 11 月 18 日 (水)>

9:00~17:50

開会の辞

大会実行委員長

岩 瀬 厚 司

J セッション (1)

座 長 宮本 潤示 大同大学

9:05~10:05

① プラズマ窒化における Ni スクリーンの開孔構造が SUS304 および S15C の窒化挙動に及ぼす影響

関西大学 (院)
関西大学

○李 天 呼
西 本 明 生

② Ni スクリーンを用いたプラズマ窒化処理による SUS329J4L ボルトの窒化層および締付け特性の評価

関西大学 (院)
関西大学

○杉 山 凜
西 本 明 生

③ Ti-Nb 系コンビネーションスクリーンを用いたプラズマ窒化に及ぼす処理条件の影響

関西大学 (院)
関西大学
京都市産業技術研究所

○川 瀬 拓 也
星 山 康 洋
丸 岡 智 樹

④ Cr-Mo 系コンビネーションスクリーンを用いたステンレス鋼のプラズマ窒化処理

関西大学 (院)
関西大学
京都市産業技術研究所

○坂 本 亘 生
星 山 康 洋
丸 岡 智 樹

ーコーヒーブレイク・企業展示見学 25 分ー

J セッション (2)

座 長 南部 紘一郎 立命館大学

10:30~11:30

⑤ ニッケルスクリーンを用いた Ni 基超合金 Alloy 600 のプラズマ窒化挙動に及ぼす窒化温度の影響

関西大学 (院)
関西大学

○徐 藝 菲
西 本 明 生

⑥ Ti-6Al-4V 合金のプラズマ窒化における硬化層の形成挙動

岐阜大学（院），中日本炉工業	○田 ^た 中 ^{なか} 隆太郎 ^{りゅうたろう}
岐阜大学	妻 ^{めづ} 水 ^{みづ} 旻 ^{みん}
〃	針 ^{はり} 谷 ^や 達 ^{たつ}
〃	上 ^{かみ} 坂 ^{さか} 裕 ^{ゆう} 之 ^の
中日本炉工業	大久保 ^{おおくぼ} 大 ^{だい} 地 ^ち
〃	水 ^{みづ} 流 ^{りゅう} 一 ^{いち} 平 ^{へい}
〃	高 ^{たか} 島 ^{しま} 成 ^{なり} 剛 ^{こう}
〃	後 ^ご 藤 ^{ふじ} 峰 ^{みね} 男 ^お

⑦ 工具鋼 SKD61 のパターンプラズマ窒化処理法における凹凸形成メカニズムとその機械的特性

大同大学（院）	○伊 ^い 藤 ^{とう} 史 ^{ふみ} 弥 ^や
大同大学	宮 ^{みや} 本 ^{ほん} 潤 ^{じゆん} 示 ^し
中日本炉工業	田 ^{でん} 中 ^{ちゅう} 隆太郎 ^{りゅうたろう}
〃	大久保 ^{おおくぼ} 大 ^{だい} 地 ^ち
〃	水 ^{みづ} 流 ^{りゅう} 一 ^{いち} 平 ^{へい}
〃	高 ^{たか} 島 ^{しま} 成 ^{なり} 剛 ^{こう}
〃	後 ^ご 藤 ^{ふじ} 峰 ^{みね} 男 ^お

⑧ アルミニウム合金 A5052 の大気圧プラズマジェット窒化処理法における残留酸素濃度が被処理物表面に及ぼす影響

大同大学（院）	○村 ^{むら} 上 ^{かみ} 吏輝哉 ^{りきや}
大同大学	宮 ^{みや} 本 ^{ほん} 潤 ^{じゆん} 示 ^し

—休憩 15 分—

J セッション (3)

座 長 黒田 大介 鈴鹿工業高等専門学校

11：45～12：30

⑨ ばね鋼 SAE9254 のへたり特性に及ぼす Si 含有量の影響

大同特殊鋼	○永 ^{なが} 田 ^た 渉 ^{わたる}
〃	樋 ^ひ 口 ^{くち} 成 ^{なり} 起 ^き
〃	大 ^{だい} 橋 ^{はし} 亮 ^{りやう} 介 ^{けい}
九州大学	土 ^ど 山 ^{さん} 聡 ^{そう} 宏 ^{こう}
〃	増 ^{ぞう} 村 ^{むら} 拓 ^{たく} 朗 ^{らう}
茨城大学	佐 ^さ 藤 ^{ふじ} 成 ^{なり} 男 ^お

⑩ 軟質粒子ピーニング処理による表面近傍組織変化の EBSD 解析

立命館大学（学）	○神 ^{じん} 颯 ^{さつ} 大 ^{だい}
立命館大学	南 ^{なん} 部 ^ぶ 紘一郎 ^{こういちろう}

⑪ 共析浸炭・二次焼入れ鋼における炭化物析出挙動および面疲労特性

大同特殊鋼	○玉 ^{たま} 井 ^い 智 ^{とも} 也 ^や
〃	村 ^{むら} 田 ^だ 憲 ^{けん} 治 ^ち
〃	宮 ^{みや} 内 ^{うち} 順 ^{じゆん} 也 ^や
〃	大 ^{だい} 橋 ^{はし} 亮 ^{りやう} 介 ^{けい}

—昼 食・企業展示見学 60 分—

12：30～13：30

Jセッション (4)

座 長 田中 浩司 大同大学

13：30～14：30

⑬浸炭焼入れおよびサブゼロ処理条件が残留オーステナイト量に及ぼす影響

立命館大学 (学)

立命館大学

ジェイテクトサーモシステム

〃

〃

○^{こん}近 ^{じょう}藤 ^{たか}毅 ^{あき}明
南 部 紘一郎
中 田 綾 香
森 本 泰 弘
山 本 亮 介

⑭部分焼入－二相域温間圧延した中 Mn 鋼の組織形成

九州大学 (院)

九州大学

〃

○^{なか}中 ^{ざと}里 ^{ちさこ}知早子
土 山 聡 宏
増 村 拓 朗

⑮減圧焼入れが焼入れ品質に与える影響調査

出光興産

〃

○^{ふじ}藤 ^{おか}岡 ^た太 ^{ろう}郎
杉 浦 崇 仁

⑯焼入れままマルテンサイト鋼の組織と塑性変形挙動に及ぼす炭素添加量の影響

九州大学 (院)

九州大学

○^{ほり}堀 ^{たい}太 ^と人
高 橋 学

—休憩 15 分—

Jセッション (5)

座 長 奥田 金晴 JFE スチール

14：45～15：30

⑰冷間加工された二相ステンレス鋼における時効硬化挙動

九州大学 (院)

九州大学

〃

日本製鉄

○^{まつ}松 ^{おか}岡 ^{たい}泰 ^き輝
増 村 拓 朗
土 山 聡 宏
前 田 拓 也

⑱Effects of Alloying Additions on the Decarburization Behavior of Nickel-Based Alloys during High-Temperature Hydrogen Exposure

東京科学大学 (院)

東京科学大学

○^ムMuhammad ^ハAan ^マ ^ド ^{アーン} ^{アーン}
小 林 覚

⑲マルチモーダル機械学習による金属材料の内部特性予測システムの構築に関する研究

旭川工業高等専門学校 (学)

〃

○^の野 ^{ざき}崎 ^{だい}大 ^む夢
杉 本 剛

企業情報等展示会出展社の紹介

西本 明生 関西大学

15：30～15：55

—コーヒーブレイク・企業展示見学 25 分—

田村・川寄記念講演

16:20～17:25

2020年度の当協会「技術功績賞（林賞）」を受賞された船川氏に講演いただきます。

座 長 **西本 明生** **関西大学**

田村・川寄記念講演者の紹介

16:20～16:25

⑯熱処理の視点における薄鋼板中の析出物制御と特性変化

16:25～17:25

JFE テクノリサーチ株式会社 取締役 モビリティ Division 長**船 川 義 正**

自動車や家電製品に使用される薄鋼板は、圧延と熱処理で組織制御されている。微量元素の添加で大きく特性が変わることが鉄鋼製品の魅力である。この大きな変化を生み出す要因の一つに析出物がある。鉄鋼の析出物制御は工業製品として非常に重要な役割を果たしている。本講演では、低炭素鋼を対象に微量元素添加での薄鋼板の特性変化を述べる。

—休憩 5 分—**研究発表奨励賞表彰式**

17:30～17:50

大懇親会 豊田工業大学食堂（西（W）棟（図書館）2 階）

18:00～

<第 2 日 11 月 19 日（木）>**中部支部 30 周年記念行事「ねつ・が～る講演企画」****座 長** **岡田 一晃** **アイシン**

9:10～9:50

⑳旭千代田工業株式会社 品質保証部**水 川 朋 美****㉑株式会社ジェイテクトサーモシステム 工業加熱装置部****中 田 綾 香****—休憩 10 分—****中部支部 30 周年記念行事「熱処理コンテストの歩みとこれから」****座 長** **水田 浩平** **NTN**

10:00～11:00

コンテスト優勝者講演**㉒鳥取県金属熱処理協業組合（とりねつ） 参与****馬 田 秀 文****㉓コマツ 生産本部 生産技術開発センター パワートレイングループ 材料・熱処理チーム****棚 原 健 人****—コーヒブレーク・企業展示見学 25 分—**

シンポジウム：

11：25～12：30，13：30～16：50

テーマ「鉄鋼・熱処理技術が拓く新時代：中部地区での取り組み」

鉄鋼・熱処理技術は、自動車をはじめとする中部地区の基幹産業を支える重要な要素技術であり、部品の高強度化、長寿命化、信頼性向上に不可欠な役割を果たしています。本シンポジウムでは、鉄鋼と熱処理の魅力を起点に、カーボンニュートラルを見据えた鉄鋼製造、真空浸炭浸窒炉の最新動向、複合熱処理による肌焼鋼の機械特性向上、軸受部品の高性能化を支える浸炭浸窒処理、耐熱チタン合金の開発など、材料・熱処理分野の先端的な取り組みを紹介します。中部地区に集積する産業技術と研究開発の知見を共有し、持続可能なものづくりと熱処理技術のさらなる発展につなげる機会として開催します。

シンポジウムの趣旨説明

岩瀬 厚司

デンソー

11：25～11：30

基調講演

座 長

黒田 大介

鈴鹿工業高等専門学校

②④「鉄鋼と熱処理の魅力と面白さ ―感動は前進，満足は後退―」

11：30～12：30

九州大学 名誉教授 / 物質・材料研究機構 名誉フェロー

サステナビリティ技術設計機構 主幹研究員 津 崎 兼 彰

本講演の隠された主題は「それ、ホンマにおもしろい？」です。鉄鋼と熱処理に関わる全ての人々がワクワクしながら日々を過ごすためのヒントをお届けしたいと思います。具体的には次の話をします。(1) 好奇心の大切さとその円環，(2) マルテンサイトの素晴らしさと面白さ，(3) 高専マテリアルコンテストで発見した鉄鋼と熱処理そして人の魅力。

一 昼 食 ・ 企 業 展 示 見 学 60 分

依頼講演 (1)

座 長

田和 久佳

トヨタ自動車

13：30～15：15

②⑤「電気炉製鋼法による鉄鋼生産の現状とグリーンスチールのトレンド」

東京製鐵株式会社 総務部 総務課 係長

有 賀 優

近年、鉄スクラップを主原料とした電気炉による鉄鋼生産プロセスは、脱炭素・資源循環の観点から大きな注目を集めている。本講演では、わが国内最大の電炉メーカーである東京製鐵における鉄リサイクルの取り組みと、国内外で需要が高まりつつあるグリーンスチールの最前線について説明する。

②⑥「真空浸炭浸窒炉の最新動向」

大同特殊鋼株式会社 機械事業部 熱処理設備部 熱処理設計室 主任部員

田 村 和 之

近年、カーボンニュートラルへの対応を背景に、熱処理設備は従来のガス燃焼式から電気加熱式の真空炉への転換が進んでいる。本講演では、真空熱処理炉および真空浸炭浸窒炉を取り巻く最新動向について紹介するとともに、省エネルギー化や品質向上への取り組み、今後の技術展望について解説する。

②⑦「真空浸炭と高周波焼入れの複合熱処理による肌焼鋼の機械特性」

株式会社アイシン 主席部員

岡 田 一 晃

本講演では、真空浸炭と二次加熱・焼入れを組み合わせた複合熱処理について、肌焼鋼の機械特性向上への適用事例を紹介する。浸炭による炭素濃度分布および前組織制御に加え、残留オーステナイトやセメンタイトの分布・形態が衝撃特性および曲げ疲労特性に及ぼす影響を整理する。

依頼講演 (2)

座 長 西本 明生 関西大学

15:40～16:50

⑳「軸受の高性能化を支える熱処理技術～浸炭浸窒処理とその効果～」

NTN 株式会社 主任

水 田 浩 平

転がり軸受の性能には、熱処理による材料組織の状態が影響を及ぼす。軸受の高性能化に広く用いられる浸炭浸窒処理は窒素の侵入および固溶などを利用した表面改質技術であり、疲労強度や耐摩耗性などが向上する。本発表では、軸受鋼および浸炭鋼に適用される浸炭浸窒処理について概説するとともに、その性能向上事例を紹介する。

㉑「チタン合金の特徴と耐熱チタン合金の開発」

大同特殊鋼株式会社 ステンレス・高合金材料技術研究室

副 田 凌 雅

比強度に優れるチタン合金は航空機をはじめ幅広い分野で活用されている。本講演ではチタン合金の特徴と耐熱チタン合金の開発背景を概説するとともに、成分と熱処理条件の最適化により世界最高クラスの耐熱性を有し、日本で開発された耐熱チタンとして初めて AMS 登録を達成した耐熱合金 DAT54 を例に、その開発事例と技術的特徴について紹介する。

<第 3 日 11 月 20 日(金)>

一般講演 (1)

座 長 山本 亮介 ジェイテクトサーモシステム

10:05～11:05

③②窒素雰囲気アセチレンガス浸炭法の開発

高压ガス工業

〃

〃

〃

〃

〃

日本テクノ

〃

○井ノ口 元 氣

播 磨 義 雄

岡 島 英 樹

山 崎 ゆかり

菅 田 翔

福 地 真 也

鈴 木 芳 明

大 西 拓 也

③①窒素雰囲気アセチレン浸炭における炉内ガス採取方法の検証および提案

堀場製作所

○岩 田 憲 和

③③鉄粉触媒を用いたガス浸炭における排ガス中の CO₂ 量低減

DOWA サーモテック

〃

〃

〃

豊田工業大学

○渡 邊 周

清 水 克 成

山 本 正 之

武 本 慎 一

奥 宮 正 洋

③③高温窒素吸収処理で粗大化したマルテンサイト系ステンレス鋼 SUS420J2 結晶粒の窒化物析出処理による微細化効果

大阪冶金興業，関西大学（院）	○岩 ^{いわ} 佐 ^さ 康 ^{やす} 弘 ^{ひろ}
〃	土 ^ど 井 ^い 研 ^{けん} 児 ^に
大阪冶金興業	松 ^{しょう} 田 ^た 茂 ^も 敬 ^{けい}
〃	鬨 ^{しょう} 橋 ^{はし} 瑛 ^{えい}
〃	寺 ^{てら} 内 ^{うち} 俊太郎 ^{しゅんたろう}
関西大学	西 ^{さい} 本 ^{ほん} 明 ^{めい} 生 ^{せい}

—休憩 15 分—

一般講演 (2)

座 長	堀野 孝	椿本チエイン	11：20～12：20
-----	------	--------	-------------

③④新複合表面改質法による鉄鋼材料の高機能化

河田技術士事務所	○河 ^{かわ} 田 ^た 一 ^{かず} 喜 ^き
丸眞製作所	小 ^こ 口 ^{くち} 哲 ^{てつ} 平 ^{へい}
丸眞熱処理工業	村 ^{むら} 松 ^{しょう} 翼 ^{よく}

③⑤ HiPIMS 法を用いた DLC 皮膜の開発および成膜条件の最適化

DOWA サーモテック	○高 ^{たか} 島 ^{しま} 英 ^{ひで} 彰 ^{あき}
〃	羽 ^は 深 ^{ふか} 智 ^ち

③⑥機械加工で発生する金属組織が熱処理変形に与える影響のシミュレーション評価

旭川工業高等専門学校	○杉 ^{すぎ} 本 ^{もと} 剛 ^{つよし}
------------	---

③⑦ JIS B 7743 準拠 微小球反発硬さ試験用 HNM 硬さ基準片

山本科学工具研究社	○松 ^{まつ} 橋 ^{はし} 雄 ^{ゆう} 一 ^{いち}
〃	山 ^{やま} 本 ^{ほん} 卓 ^{たく}
〃	山 ^{やま} 本 ^{ほん} 正 ^{せい} 之 ^の
〃	渡 ^{わた} 辺 ^へ 瑞 ^{みづ} 輝 ^輝
硬さ試験の会	宮 ^{みや} 原 ^{はら} 健 ^{けん} 介 ^{けい}

閉会の辞，見学案内	黒田 大介	鈴鹿工業高等専門学校	12：20～12：30
-----------	-------	------------	-------------

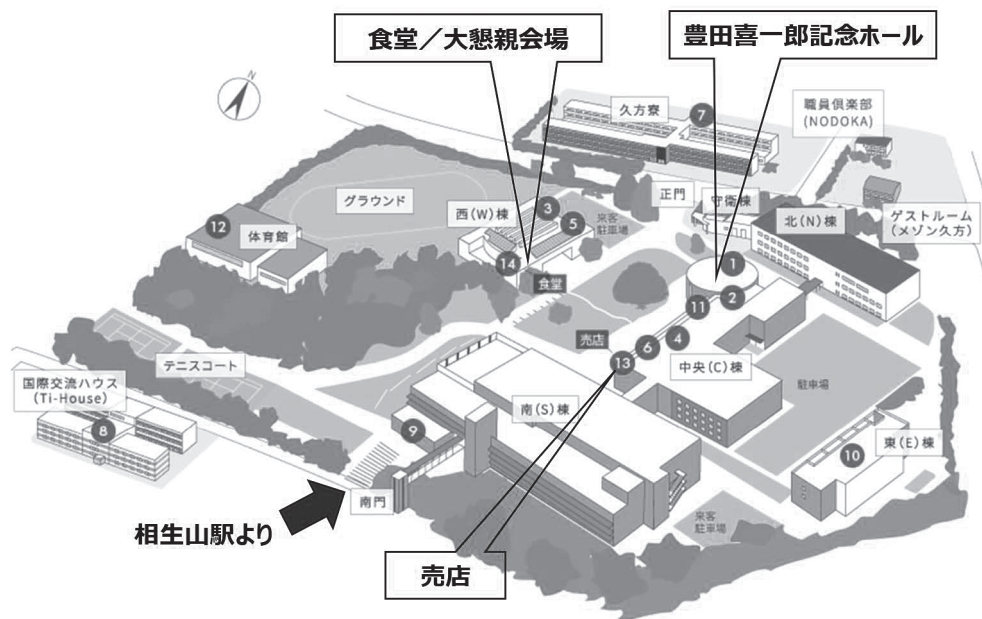
—昼食 60 分—

トヨタ産業技術記念館見学会	13：30～
---------------	--------

第 102 回 (2026 年秋季) 講演大会・中部支部 30 周年記念行事 実行委員

実行委員長	岩 瀬 厚 司	(株)デンソー
副実行委員長	西 本 明 生	関西大学
〃	黒 田 大 介	鈴鹿工業高等専門学校
実行委員	高 橋 学	九州大学
〃	三 浦 誠 司	北海道大学
〃	木 村 勇 次	物質・材料研究機構
〃	南 部 将 一	東京大学
〃	中 田 伸 生	東京科学大学
〃	田 中 浩 司	大同大学
〃	南 部 紘一郎	立命館大学
〃	山 本 亮 介	(株)ジェイテクトサーモシステム
〃	堀 野 孝	(株)椿本チエイン
〃	大 沼 郁 雄	物質・材料研究機構
〃	奥 田 金 晴	JFE スチール(株)
〃	杉 本 剛	旭川工業高等専門学校
〃	木 立 徹	オリエンタルエン지니어リング(株)
〃	船 川 義 正	JFE テクノリサーチ(株)
〃	田 和 久 佳	トヨタ自動車(株)
〃	宮 本 潤 示	大同大学
〃	奥 宮 正 洋	豊田工業大学
〃	大 林 巧 治	K リサーチ&サポート
〃	山 本 出	トヨタ自動車(株)
〃	西 田 幸 司	トヨタ自動車(株)
〃	岡 田 一 晃	(株)アイシン
〃	高 須 恭 夫	愛知工研協会
〃	水 田 浩 平	NTN(株)
〃	河 田 圭 一	あいち産業科学技術総合センター
〃	三 林 雅 彦	静岡理工科大学
〃	松 井 則 男	名古屋市工業研究所
〃	山 本 剛	高周波熱錬(株)
〃	大 橋 亮 介	大同特殊鋼(株)
〃	田 中 和 士	中部電力(株)
〃	棚 橋 尚 貴	中部電力(株)
〃	鈴 木 隆 博	(株)デンソー
〃	安 達 裕 司	愛知製鋼(株)
〃	熊 澤 利 康	旭千代田工業(株)
〃	坂 野 信 二	日高工業(株)
〃	大 沼 一 平	日本電子工業(株)
〃	武 本 慎 一	DOWA サーモテック(株)
〃	市 野 良 一	名古屋大学
〃	渡 辺 浩太郎	浜松熱処理工業(株)
〃	原 敏 城	(株)メタルヒート
〃	中 本 一 朗	(株)IHI 機械システム
〃	後 藤 峰 男	中日本炉工業(株)
事務局	豊 田 俊 介	(一社)日本熱処理技術協会
〃	宮 下 美佐子	〃

講演大会会場・食堂／懇親会会場（豊田工業大学 豊田喜一郎記念ホール／豊田工業大学食堂）



豊田工業大学への交通アクセス

● 交通経路図



※豊田・赤池方面からお越しの場合、地下鉄鶴舞線「赤池駅」から「原駅」までの所要時間が3分です。

